

取扱説明書

トルク・レンチ 差込角 25.4mm[□]

品番：#4125629000 型式：JX1006

1, 部品名称

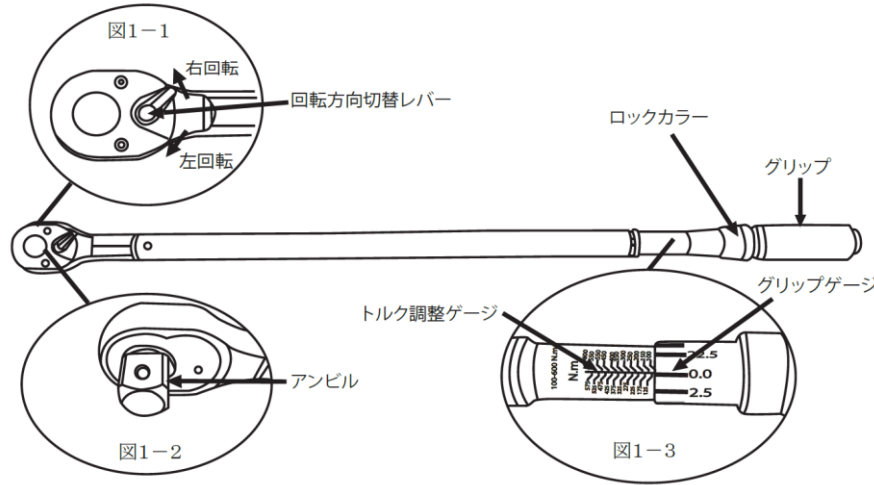


図 1

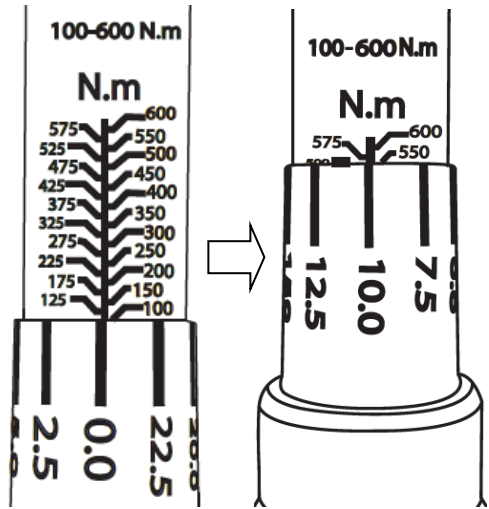


図 2-1

図 2-2

図 2

2, 使用方法

- ①回転方向切替レバーを動かすことで左右回転の切替が可能です。回転方向を設定してください（図1-1参照）。
- ②アンビルの回転させて、切替方向の確認をしてください（図1-2参照）。
- ③ロックカラーをグリップ側に押し込みながら、トルク調整ゲージの使用したいトルク値の線とグリップゲージの先端が合うまでグリップを回してください（図1-3参照）。この時、グリップゲージの0.0を、トルク調整ゲージの中央の線上に合わせてください。
- ④更にグリップを1目盛ずつ回して微調整してください。グリップゲージの1目盛で2.5N・m増減します。グリップを時計回転方向に回転させると設定トルクが大きくなり、反時計方向に回転させると設定トルクが小さくなります。
- ⑤例えば100N・m（図2-1参照）から560N・m（図2-2参照）のトルクに設定する場合、トルク調整ゲージの550N・mの線上になるよう、グリップを時計回転方向に回してください。次にグリップゲージの10.0がトルク調整ゲージの中央の線上になるまでグリップを時計回転方向に回してください。550N・m+10N・mで560N・mになります。
- ⑥トルク設定後、ロックカラーを元の位置に戻してください（ロックカラーは自動で元の位置に戻ります。戻らない場合は、グリップを左右に少し回してください）。
- ⑦締め付けしていくと、「コクン」と音がして、首がわずかに傾きます。これで設定トルクに達した事を表します。それ以上締め付けしないでください。締め付けは、グリップの中央を握ってください。その他の部分を握って使用すると正確なトルクを測定することができません。
- ⑧使用後は最低目盛（100N・m）にトルクを設定して保管してください。

3, 注意事項

△注意 （この警告文に従わなかった場合、ケガを負う恐れのあるもの、又、製品に重大な破損を招く恐れのあるもの。）

- ①最低目盛（100N・m）より下にグリップを回さないでください。故障の原因になります。
- ②設定トルクに達し、首が傾いた状態で、更に締め付けしないでください。
- ③本機は精密機器の為、衝撃等を与えないでください。
- ④本機を掃除する時は、洗剤を使用しないでください。
- ⑤本機は、決して分解しないでください。
- ⑥本機に延長パイプを差し込んで使用しないでください。正確なトルク測定ができません。
- ⑦グリップの中央を握ってトルクを掛けてください。他の場所を握って操作すると正確なトルク測定ができません。
- ⑧本機の使用範囲は、100～600N・mです。使用範囲を超えるトルクを掛けしないでください。
- ⑨本機をラチェットハンドルとして使用しないでください。トルクを測定する時のみ使用してください。又、緩める作業には、絶対に使用しないでください。
- ⑩使用後や保管時は最低目盛（100N・m）になるまでグリップを反時計方向に回転させてください。長期間トルクを設定したままにすると正常に使用できなくなります。
- ⑪本機を雨に濡れる場所や湿気の多い場所での使用、及び保管をしないでください。

